



少子高齢化、人口減少時代の成長戦略をどう考えるか

野崎 審也 議員

人生100年時代

問 高齢者の就労状況とアクティブシニアへの就労支援について伺う。

福祉部長 65歳以上の約23%が何らかの仕事に従事している。アクティブシニアへの就労支援は、自身のライフスタイルに合った就労となるよう体制を整え、高齢者が元気に楽しく生活ができるよう検討していく。

少子化対策

問 オンラインを活用した子育て相談について伺う。

健康・こども部長 今年度から未就学児とその保護者を対象とした専門職による予約制のオンライン育児相談を開始した。既に導入していることも総合相談も含め研究をし、進めていく。

正規雇用促進補助金

問 若い世代が結婚しない理由として、就労環境が良くないことが指摘されているが、正規雇用促進補助金の昨年度の実績と周知について伺う。

産業振興部長 昨年度の実績は、145社から174件の申請を受け、226人の正規雇用を創出した。周知については、チラシを作成し、市内製造業者に直接送付したほか、金融機関や商店会、市の公共施設などに配架した。

転入超過の状況から

問 0歳から14歳までの転入超過が続いているが転入地区は把握しているのか。

市長室長 真田・北金目地区のほか、マンションの建設ラッシュに伴い、駅周辺や海岸エリア、ツインシティ大神地区などが増えていくと考える。

学校教育

問 昨年度の議会で花水小学校の児童数は令和9年度まで急増しないと聞いたが、想定される児童数を伺う。

学校教育部長 1100人程度と推計している。問 児童の学びの環境は維持できるのか伺う。

国民皆歯科健診

問 本市の歯科健診の現状と課題を伺う。

福祉部長 昨年度の成人歯科健診の対象者約1万3900人のうち、受診者は約760名であった。成人の受診率のほか、高齢者への健診のあり方についても今後検討が必要である。

国民皆歯科健診

福祉部長 健診を実施することで、早期に疾患を発見し、治療につなげることが可能となる。また、定期的

な健診は、健康長寿をかなえ、医療費の抑制にもつながり、認知機能の低下を防ぎ、介護予防への効果も期待できる。

金目川水系の洪水対策

問 金目川水系全体の工事内容の進捗状況を伺う。

土木部長 金目川右岸の唐ヶ原地区では川幅を広げて堤防を高くする工事を進めている。下花水橋の交差点付近では盛土が完了し、護岸整備を実施している。河内川の山下地区では流下断面を確保する工事や護岸拡

信号機のない横断歩道

問 未就学児の交通安全対策について伺う。

防災・危機管理監 未就学児が集団で移動する経路の合同点検を実施した。問 自治会が注意喚起の看板などを作成する場合に地域の課題解決に向けた交付金は活用できるのか伺う。

清風クラブ 所属議員



数田 俊樹 議長



佐藤 貴子 議員



諸伏 清児 議員



須藤 量久 議員



黒部 栄三 議員

1面掲載写真を募集しています

議会だより1面に掲載する写真を募集しています。

市内に在住又は在勤・在学の方を対象に、季節を感じられる写真などをテーマとした平塚市の魅力を収めた一枚をご応募ください。詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧ください。議会局までお問い合わせください。



(議会局 ☎21-8791)

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第40号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 情報化推進費の地域情報化推進事業について、デジタル技術を活用したスマート窓口を整備するということだが、窓口は、どこに開設されるのか。

答 スマート窓口は、インターネット上で手続きの案内ナビゲーションを行うものと、インターネット上で申請書の作成支援を行うものとなり、窓口を開設するものではない。

問 畜産業費の畜産振興対策事業について原油価格・物価高騰の影響を受けている畜産農家を支援するということだが、畜産業に絞って支援する理由を伺う。

答 国の統計等によると、畜産農家が生産費に占める飼料代の割合は約6割を占めており、物価高騰の影響で飼料代も7、8割高騰していると見込まれるため、支援の緊急性が非常に高いものとして、畜産業に絞って支援をする。

都市建設

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第40号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 土木総務費の道路台帳整備事業について、道路台帳デジタル化委託料8910万円が計上されている。現状わくわくマップでも道路台帳を見ることができる。道路台帳との違いや、デジタル化によってどう変わるのか伺う。

答 わくわくマップと道路台帳の違いは、現況に即した精度の高い道路台帳図を提供できることである。これは、市民に利便性を与え、市民サービスの向上につながるかと考える。デジタル化による業務の利便性については道路施設が全てデジタル化されることで、検索や集計が効率的になり迅速な各種調査や報告につながる。

問 低水位対応吸水管接続器具とはどんな器具か説明してほしい。

答 川などからポンプで吸水時にゴミや石などを吸い込んでポンプを壊さないように、吸水管の先端に接続して使用する器具である。

環境厚生

議案3案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第40号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 青少年育成費の青少年会館運営事業と子どもの家運営事業の両事業で感染症対策用消耗品費があるがこれはどういうものを購入するのか伺う。

答 青少年会館運営事業の消耗品では、手指消毒液と扇風機を購入する予定である。子どもの家運営事業では空気清浄機と非接触式の検温器の購入を予定している。

問 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業および新型コロナウイルスワクチン接種事業について、全国的にファイザー社とモデルナ社製のワクチンを使用しているが、廃棄している自治体が多い。市が民間へ委託する中でどのような管理体制なのか伺う。

答 国からワクチンを仕入れる段階で、市に余りが出そうな場合には、供給を止め、余分な在庫を生まない対応を行っている。

教育民生

議案2案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は採択すべきものと決定しました。

○議案第40号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 戸籍住民基本台帳費の戸籍及び住民基本台帳事業について、「戸籍事務内連携のための機能を整備するため」とあるが、事業内容を詳しく伺いたい。

答 戸籍法、デジタル手続法、住民基本台帳法の一部改正に伴い本人等が本籍地以外でも戸籍謄抄本を取得できるよう戸籍事務内連携を図るために必要な関連機器を購入する。連携を図ると本籍地が遠方の人でも居住地等最寄りの市区町村窓口で戸籍を取得できる。

問 自治会館等整備助成事業の建て替え助成額を1千万円から800万円に減額した理由を伺う。

答 平成27年度の事業評価結果で新築より補修に重点を置くべきと指摘を受け、平塚市自治会館等建設事業費補助金交付要綱を改正した。建て替えの助成額を減額し、代わりに補修費を増額した。